

広川町立図書館へ行こう!

☎ 広川町立図書館 ☎ 0943-32-1163



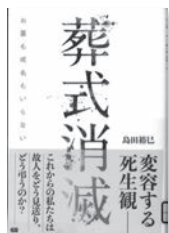
■今月のおすすめの本



あなたの牛を追いなさい
梶野俊明 / 著
毎日新聞出版



歴史を拓いた明治のドレス
吉原康和 / 著
G.B.



葬式消滅
島田裕巳 / 著
G.B.



大失敗から生まれたすごい科学
齋藤勝裕 / 著
シーアンドアール研究所



まんがでわかる煙の虫
木村裕 / 監修
農山漁村文化協会



名探偵のままでいて
小西マサテル / 著
宝島社



10歳から使ってほしいみんなのお金とサービス大事典
井手英策 / 著
誠文堂新光社



荒大名の茶の湯
神田伯山 / 監修
講談社



おばけのアッチチとキがない!
角野栄子 / 作
ポプラ社



しま
マルク・ヤンセン / 作
福音館書店

■令和4年度「多読賞」発表!

昨年度貸し出し冊数が多かった3人に、多読賞と記念品が贈られました。上位3人の冊数を発表します。これからたくさんの本を読んでくださいね。

★多読賞★

1位 1,030冊 2位 736冊 3位 433冊



■6月のおはなし会 [場所・読み手]

- 3日(出) 10:30~11:00 児童向け [お話しの森・きらら]
- 14日(水) 10:30~11:00 乳幼児向け 「かっちゃんこ」
[ハグハグ・絵本コンシェルジュ]
- 18日(日) 10:30~11:00 児童向け
[お話しの森・たまてばこ]

■6月の休館日

- 1日(木)・5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)
- 毎週(月)・第1(木)が休館、(月)が祝祭日の場合は翌日以降の直近の平日が休館

ひろかわ電子図書館がスタート!

インターネットに接続できる環境とスマートフォンやタブレット端末などがあれば、いつでもどこでも読書を楽しむことができます!

- 【利用できる人】町内に在住または通勤・通学している人
- 【貸出】1人5冊まで (貸出期間 15日間・延長不可)
- 【予約】1人3冊まで (取り置きは7日間)
- 【返却】貸出期限が来たら、自動で返却されます

ご利用には「利用カード」の登録が必要です。マイナンバーカードまたは本人確認ができるものを図書館カウンターへ持参し、登録してください。登録完了後、ログインに必要なIDとパスワードを発行します。

※広川町立図書館にある本が電子書籍で読めるわけではありません。

※ご不明な点は広川町立図書館へお問い合わせください。

※利用者ID: 広川町立図書館利用カードの番号
パスワード: 初期設定は生年月日(西暦)



電子図書館
QRコード

総合クラブひろかわ

～定例教室で健康づくりや文化活動にチャレンジしてみませんか～

マイペースで誰でも気軽に楽しむことができ、仲間づくりを通して生きがいを感じることができる教室を開催しています。

体験を希望する場合は、総合クラブひろかわ事務局へご連絡ください。

教室	内容	日時	場所	参加費
スポーツ吹矢	腹式呼吸をベースとし、集中力や精神力を養います。	毎週㉞ 10:00～12:00	古墳公園 資料館 研修室	2,000円/月
リラクゼーション・ヨガ	「寝」「座」を中心にやさしいポーズを行います。心身の健康回復、癒しなどに効果があります。	第2・3・4㉞ 13:30～15:00		2回1,500円/月 3回2,250円/月
じきょうじゆつ 自彊術	血行や気の流れをスムーズにする健康体操です。	第2・4㉞ 18:30～20:00	町民 交流センター 「いこっと」	1,500円/月
お茶教室	日本の伝統文化である茶道には、おもてなしの精神やわびさびなど美しい魅力がたくさんあります。	第1・3㉞ 昼の部 13:30～15:30 夜の部 18:00～20:00		2,000円/月

☎総合クラブひろかわ事務局（教育委員会事務局生涯学習係内） ☎0943-32-0093

広川文芸

広川短歌会



道の駅広場にひとりたずめば視線遠くにやまざくら咲く
野中 勝美

里山にウグイス鳴きて見上ぐればうすむらさきの山藤の花
蓮子 住雄

早々と新茶いただきねんごろに湧れて供ふる御仏様へ
原 千恵子

欲しいままに生きてゐないか冷ややかなところに国会中継を聞く
山下 整子

若かりし頃の想ひ出迎りゐてふと口ずさむ「湖畔の宿」を
野中ヨシ子

手を取りて振り袖纏い旅だてり終の化粧の吾子との別れ
姫野 洋子

大木に絡みて己が美しき色に染めゐる山藤の花
青木佳代子

茶畑の若葉きらきら輝きし八十八夜の近づくを知る
高橋 和子

西風に乗って望まぬ来訪者 黄砂は黒く宙を舞いけり
外山ゆう子

橋脚にタニシの卵毒々し田を起こししく耕運機の音
結束 節子

空に謳ふ鳶の親子のピーヒョロロ春のをはりの色に溶けゆく
鹿田 恵

昨年の積雪に枯れしパンマツリ見事に咲きて吾を励ます
横山 方子